

特殊セメントの分野を大きくリードする

**エレホン**

**エレホン**

**ソフテックEVA**

**EREWHON**

# エレホン・ソフテックEVA

## はじめに

エレホン・ソフテックEVAは、速硬性セメント粉袋と特殊高分子エマルジョン(EVA系)を組み合わせた水硬性塗膜防水材です。硬化が早く、硬化後の塗膜は防水性・対候性・亀裂追従性に優れ、RC構造物の屋上防水やベランダ防水等に適しています。

## 特徴

水は透さず、空気もほとんど透さないため、コンクリートの中性化を抑止し各種RC構造物の耐用年数を延長します。

速硬性セメントの使用により冬場でも硬化が早く、工期の短縮が可能です。

コンクリートやモルタルはもちろん、各種下地との接着性に優れています。

有機溶剤による人体への影響や、火気による火災、爆発の心配がありません。

## 基本配合

ソフテックEVA	粉体	樹脂	水
	13kg	18kg	0.8kg

## 塗膜物性

項 目		試 験 内 容		
		伸び(%)	強さ (N/mm <sup>2</sup> ) [kg/cm <sup>2</sup> ]	
引張試験	試験温度	-10	3	3.19 [32.53]
		20	145	1.75 [17.84]
		60	160	0.81 [8.3]
引き裂き強さ (N/cm)		115.0		
透水量 (ml)		0.0		
比 重		1.23		

\* 引張り試験は JIS - A - 6021に準じて行った。

強さ強度 (N/mm<sup>2</sup>)

下地	条件	接着強度	下地	条件	接着強度
コンクリート	乾燥	*1 2.81	ALC板	乾燥	*2 0.75
歩道板		*1 2.50	磁器タイル		3.13
鉄板		3.06	エポキシ樹脂		*1 2.63
スレート板		*2 1.15	珪カル板		*2 0.69

\*1 コンクリート平板破壊

\*2 基板破壊

荷姿

品名	荷姿
ソフテックEVA	パウダー13kg袋・ポリマー18kg缶
STプライマー	18kg缶・4kgポリ容器
STクロス	100m × 106cm
STトップ	16kg(グリーン・グレー・ブラウン・シルバー)
ライトセル	750gポリ容器

標準工法

	工法	設計価格	工法概要
クロス無し	ST-31 (歩行用) ベランダ、トイレ、外部廊下	3,800	塗り厚み 1.8mm 保護モルタル仕上げ
	ST-32 (非歩行用) 屋上	5,500	塗り厚み 1.8mm STトップ仕上げ
	ST-33 (軽歩行 ノンスリップ) 屋上、ベランダ、外部廊下	5,500	塗り厚み 1.8mm STトップ&ライトセル
	ST-34 (軽歩行 型紙) 屋上、ベランダ、外部廊下	7,600	塗り厚み 1.8mm 型紙使用 (石調、タイル調)
クロス入り	ST-41 (歩行用) ベランダ、トイレ、外部廊下	4,700	塗り厚み 1.8mm 保護モルタル仕上げ
	ST-42 (非歩行用) 屋上	6,400	塗り厚み 1.8mm STトップ仕上げ
	ST-43 (軽歩行 ノンスリップ) 屋上、ベランダ、外部廊下	6,400	塗り厚み 1.8mm STトップ&ライトセル
	ST-44 (軽歩行 型紙) 屋上、ベランダ、外部廊下	8,500	塗り厚み 1.8mm 型紙使用 (石調、タイル調)

仕様図

………… クロス無し ………

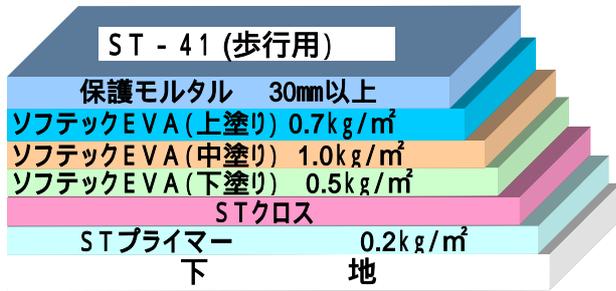


\* STトップの1回目にライトセルを配合



\* STトップの1回目にライトセルを配合  
\* STトップの1回目塗布後型紙貼り付け

………… クロス有り ………



\* STトップの1回目にライトセルを配合

## 施工要領

事前準備	………	必要書類作成、工法打合わせ、材料手配、機材搬入
下地処理	………	塵埃、劣化部、油分等の撤去、高圧洗浄
	☞	A - 1プライマー 刷毛塗り 1mmまで
	☞	A - 3プライマー 不陸 2mm ~ 3mmまで
	☞	フィックス 不陸 10mm以上

### ST - 43 (STクロス入り軽歩行ノンスリップ)

#### 素地調整を行う

##### STプライマー

- ・下地のレイトンスや油分を除去し十分に洗浄する。
- ・STプライマーは同量の水と容器に入れハンドミキサーで充分攪拌する。
- ・規定の配合で混合したSTプライマーをローラー刷毛や刷毛などを用いて斑なく塗布する。

##### STクロス貼り付け

- ・STクロスを貼るところの段取りをしてクロスのカットをする。
- ・ソフテックEVA 9kgにパウダー6.5kg及び水0.4kgを混合し、ハンドミキサーで攪拌する。そしてクロスの上に適量のせローラー刷毛等でSTクロスが隠れるように貼る。
- ・立ち上がり、出隅、入り隅、やくもの部分を先に小さな刷毛などを使い施工する。
- ・乾燥が早いので1回で多量に混練しないで下さい。
- ・乾燥が早い場合は遅延材を混入して下さい。

##### ソフテックEVAの塗布

- ・下塗りはソフテックEVAを0.5kg/m<sup>2</sup>の割合でローラー刷毛か又は刷毛で均一になるように塗布する。
- ・中塗りはソフテックEVAを1.0kg/m<sup>2</sup>の割合でローラー刷毛か又は刷毛で均一になるように塗布する。
- ・上塗りはソフテックEVAを0.7kg/m<sup>2</sup>の割合でローラー刷毛か又は刷毛で均一になるように塗布する。

##### STトップノンスリップの塗布

- ・ペール缶にSTトップ1缶(16kg)を移し、ライトセル1袋(750kg)を混入しよく攪拌する。
- ・混合攪拌したものをローラー刷毛で0.15kg/m<sup>2</sup>の割合で塗布する。

##### STトップの塗布

- ・STトップを塗布量0.15kg/m<sup>2</sup>の割合でローラー刷毛又は刷毛で塗布する。
- ・養生は自然養生を行う。